

地域づくりファシリテーター養成研修 開催要領

令和7年4月22日

鳥取県中山間・地域振興課

1 目的

県内では人口減少や少子高齢化の進展により様々な地域課題が生じており、支援を行う側もノウハウ等が求められます。そこで、地域運営組織や住民等との協働、地域づくりに関わる行政職員、中間支援組織職員等を対象として、地域支援のための技能（ファシリテーション能力）の向上・習得を目的と研修を実施します。また、実践を通じた悩みや課題の解決のため相談会を行います。

2 開催日時・会場、内容

時間：各回共通で14時から16時

	内容	日程	会場
1	「ファシリテーションの4つのポイント」 ファシリテーションを実践する上で役立つ4つのポイントを学びます。	5月14日	中部総合事務所第202会議室
2	「コミュニケーションの6眼モデル」 ファシリテーションスキルの基礎をなすコミュニケーションの基礎を学びます。	6月11日	
3	「講師実演」 ここまでの学びを踏まえて講師による実演を観察から学びます。	7月9日	
4	「手法①：教えて寄せ書き」 ファシリテーション初心者でも実践で使える対話の手法を体験から学びます。	8月20日	
5	「手法②：OST」 ファシリテーション初心者でも実践で使える対話の手法を体験から学びます。	9月17日	
6	「オンライン相談会」 講師とのオンライン相談会を開催します。	11月12日	オンライン
7	例)・WSをすることになったので進め方を相談させて欲しい ・WSしてみたが上手くいかなかったので相談して欲しい ・地域でやりたいことがあるので相談にのって欲しい	2月4日	

- ・第1～5回はグループ演習があります。
- ・第6・7回は申込締切り後に14時から16時の枠で日程を調整し、後日連絡します。

3 対象

- ・行政職員（地域振興担当職員、福祉担当課職員）、地域おこし協力隊、地域プロジェクトマネージャー、集落支援員、公民館職員、中間支援組織職員、県・市町村社会福祉協議会職員など、地域づくり支援に関わる方
- ・地域運営組織や地域づくり団体など、地域づくりに取り組む実践者の方

4 開催方法

【第1～5回】

ハイブリッド形式（対面＋Z o o m）

※オンライン参加の方へは後日URLを送付します。

※演習を行うためオンライン参加の場合は同一所属の方でも個別接続を推奨します。

【第6・7回】

Z o o m

5 講師紹介

株式会社イミカ 代表取締役 原田博一 氏

前職時代より、インタビューや現場観察、ワークショップといった定性調査手法の研究開発や実践、教育に従事。その専門性を活かし、地域や組織における文脈や文化の早期把握と、状況の進展を促すプロセスコンサルティングを得意とする。鳥取県内でも複数の地域で住民共助の取組への伴走支援に従事（2017～）。内閣府地域活性化伝道師（2021～）、総務省地域力創造アドバイザー（2021～）、鳥取県過疎地域等政策支援員（2025～）。



6 参加申し込みについて

とっとり電子申請サービスより各回1週間前までにお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16345

